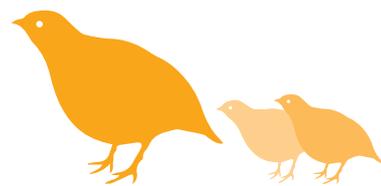


守谷市議会だより

こいゅいすい



2020.11.10 No.192



守谷市文化協会

～文化芸術の香る街づくり～

CONTENTS

座談会「守谷市文化協会」……………	P2	ズバリ！市政を問う！！……………	P10
こんなことが決まりました……………	P4	議会報告会結果報告……………	P18
令和元年度決算報告……………	P8	部活動インタビュー……………	P20

市議会



守谷市文化協会

守谷市文化協会は、昭和 52 年に 30 人ほどの会員で設立された歴史のある団体で、現在の会員数は 551 人です。市内在住・在勤者を中心に国内外で広く活躍されている会員も在籍し、守谷市を文化都市として発展させるべく努力されています。

設立から 44 年が経過し、今後の活動やご意見を伺いました。

●文化協会ホームページ

<https://moriyabunka.official.jp/TOP/>

ご挨拶

会長 根本 喜好

令和元年 11 月の臨時総会において会長を拝命いたしました。歴代会長の吉田利夫さん、塚原三千勝さんの守谷を「文化の香る街にしたい」との思いを受け継ぎ、微力ながら貢献していきたいと考えております。

守谷市を文化の香る街に

根本会長に設立50周年に向けての活動について伺います。

本年は、新型コロナウイルス感染症の影響で催しが開催できていません。そのような中、文化協会の情報発信強化の一環としてホームページを開設し、各種催しや講座・教室の案内、各部会の活動紹介、デジタル美術館として日本画展を掲載するなど、コンテンツの拡充を図り、守谷市文化協会を多くの方に知っていただく取り組みを行っております。来年は設立から45周年になり

ますので、記念となる催しを開催することで、多くの市民の皆様へ「守谷市の文化」を身近に感じていただきたいと考えています。

部会の方に、市議会や市への要望について伺います。

・中央公民館のホールが新しくなりましたが、ホールとしては規模が小さく本格的なオーケストラの演奏を聴けるホールではありません。設備の整った大ホールの実現をお願いしたいと思います。

・生花は日持ちがしないので材料費がかかります。予算面でのご協力をいただけたいと思います。

・子どもたちにも「茶道」を体験させる機会をいただきたい。

・守谷駅改札口付近に市内催し物の掲示板を希望します。

・文化協会の事務所が会員の自宅となっております。様々な文書印刷や連絡業務等も多くあり、拠点としての事務所の確保をお願いしたいと思います。

各部会の紹介

茶道部会



各流派の交流を目的とした連合茶道会を母体としています。日々の活動は各先生方の教室で行われており、その活動の一端として「ふれあい茶会」「茶道講座」などを部会として実施しています（本年はコロナの影響で中止となりました）。お茶は主客のふれあい、一座連立を目的としていますので、早く元どおりの活動ができるようお願いしております。

華道部会



芸術祭、もりや市美術展と同時開催の華道展において、各流派で展示しています。

また、どなたでも参加できる生花体験教室を開催し、生花に親んでいただけるきっかけになればと活動しています。今年はコロナの影響で自宅での活動を続けていますが、令和3年3月に華道展を3日間開催予定です。

音楽部会



市内外で演奏活動や指導者として活躍する音楽家が主な会員となり、市のイベント等で活躍する「守谷少年少女合唱団」も所属しています。小学生から30歳まで一般市民向けの「若い芽のコンサート」や部会員が中心の「スプリングコンサート」、守谷少年少女合唱団による「クリスマスコンサート」を開催しています。また、守谷市主催の「夕べのコンサート」等に出演しています。

守谷陶芸サークル連絡協議会



美術部会に所属する陶芸サークルで構成された連絡協議会で、現在11サークル、80人ほどで構成され、陶芸舎やもりや学びの里などで活動しています。歴史は古く、最初のサークルが結成されたのは40年前になります。陶芸展、陶芸旅行を毎年行い、モコフェスタでの陶器販売やチャリティー展示販売会等を実施しています。

美術部会



美術部会には絵画（日本画・油絵・水彩画・水墨画・俳句・俳画・切り絵等）陶芸、写真、表装等のサークルがあります。全体の活動としては例年、春のもりや市美術展を開催しています。また各サークルは市内の公民館等で日常的な活動の他、初心者向けの講座や教室を開催し、美術活動を行い、市の文化活動の活性化に寄与しています。

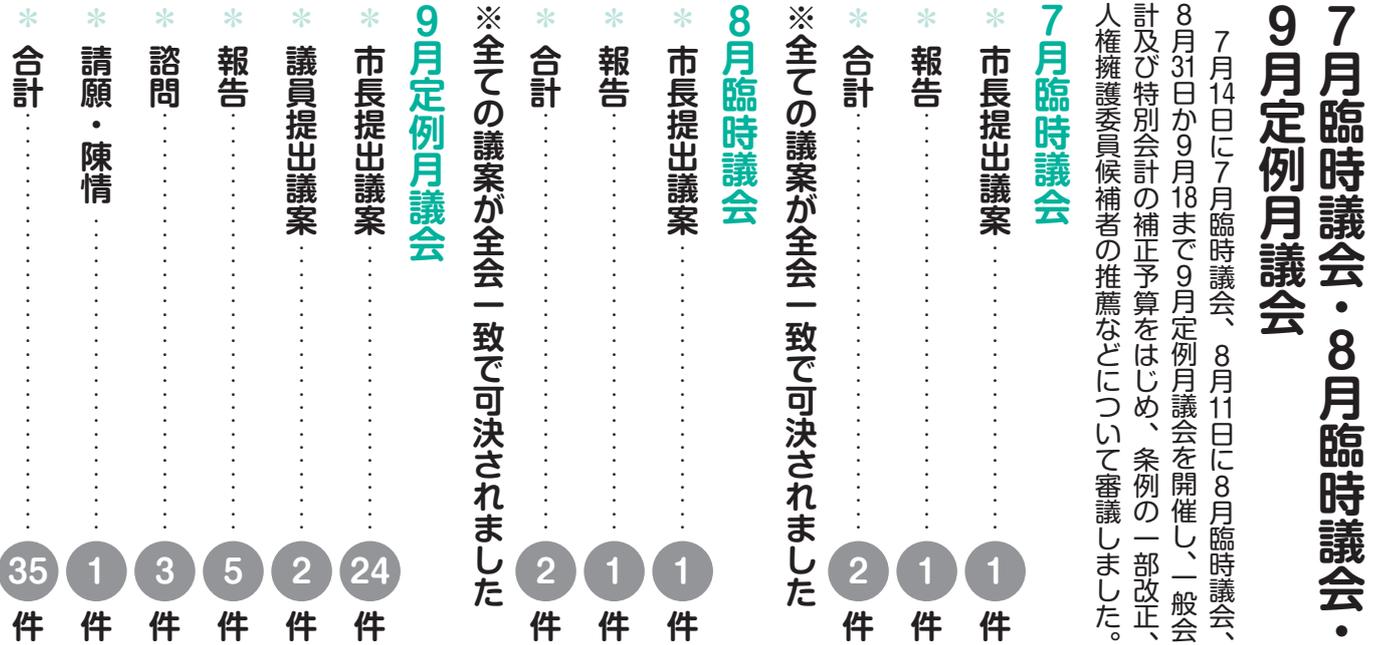
芸能部会



伝統文化を愛する者が集い、日々研修を重ね、すぐれた日本の文化を学び、継承し、更に普及していく活動をしています。子どもたちが守谷市に伝わる唄や踊りと民謡・舞踊・お箏の基礎を学ぶ守谷市伝統文化保存会子ども教室にも力を入れています。

こ こ こ が 決 ま り ま し た

This was decided



令和2年9月定例会 議員別賛否一覧表

○：賛成 ×：反対

議案番号	議案名	結果	賛成	反対	公明党	国	共	神	高	海	渡	青	田	渡	山	伯	梅	堤	長	寺	高	高	立	
					山	砂	首	山	神	高	海	渡	青	田	渡	山	伯	梅	堤	長	寺	高	高	立
議案第67号	令和元年度守谷市一般会計歳入歳出決算認定	認定	18	1	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第72号	令和元年度守谷市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	18	1	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第73号	令和元年度守谷市水道事業会計決算認定	認定	18	1	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第74号	令和元年度守谷市公共下水道事業会計決算認定	認定	18	1	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第75号	令和元年度守谷市水道事業会計利益の処分	可決	18	1	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第76号	令和元年度守谷市公共下水道事業会計利益の処分	可決	18	1	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第86号	令和2年度守谷市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	可決	18	1	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
議案第87号	令和2年度守谷市水道事業会計補正予算(第1号)	可決	18	1	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第88号	令和2年度守谷市公共下水道事業会計補正予算(第2号)	可決	18	1	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願受理番号第2号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願を継続審査とすること	継続審査	12	7	○	○	×	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

※議長は採決に加わりません。 国：国民民主党、共：日本共産党、立：立憲もりや
 ※記載以外の案件は全員賛成で可決、または認定

本会議の様子はインターネットで録画配信していますので、そちらもどうぞご覧ください。
 その他の議案については、守谷市議会公式ホームページをご覧ください。
<https://www.city.moriya.ibaraki.jp/gikai/index.html>

Pick up 1

新型コロナウイルス対策で税条例が変わります。

新型コロナウイルス感染症の影響に対応するため、国において「地方税法の一部を改正する法律」が公布されたことに伴い、条例を改正します。

軽自動車税環境性能割の臨時的軽減延長、個人住民税における住宅ローン控除制度の適用期限の延長、固定資産税の軽減措置、それに付随する都市計画税の軽減など、様々な変更があります。

質疑意見など

Q 軽自動車税の軽減延長により、市税への影響はどれくらいありますか。

A 軽減額は国費で補填されるため、影響はありません。



Pick up 2

小中学校のICT化を推進します。

GIGAスクール構想に係る市内小中学校のICT化を推進するため、小中学校の校内ネットワーク環境の整備やタブレット端末等備品購入にかかる費用として4億3701万8000円を増額します。

これらの費用は一部国からの補助金が充てられます。

質疑意見など

Q 数年後にタブレット端末の更新が必要となった場合、国からの補助は見込めるのですか。

A 国からの明言は今のところありません。補助がない場合は市の一般財源での整備になると思いますが、今後も補助について要望していきます。



Pick up 3

経済対策商品券事業

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、影響を受けている市民生活の支援と地域経済の活性化を目的に、全世帯対象にプレミアム商品券「モリヤガーレ商品券」を販売するとともに、75歳以上の高齢者には「いきいきシニア王国商品券」を支給し、消費の喚起を図るものです。

質疑意見など

Q 大型商業施設内の店舗は、大型店舗として扱うのですか。

A 大規模小売店舗立地法の基準による大型店舗施設内にある店舗は大型店として取り扱います。



Pick up 4

お買い物サポートを支援します

まちづくり協議会から、事業提案制度を活用し、お買い物サポートを実施するために車両を配置してほしいとの要望があり、車両をリースし、配置することになりました。

質疑意見など

Q ボランティア運転手の年齢制限は。

A 登録制で年齢制限はありませんが、運転講習等を受講していただき、安全・安心な運転に務めてもらいます。

Q 今後、ボランティア運転手の確保が難しくなることが予想されるため、ボランティアポイント制等により、運転手を確保する仕組みを検討して

A ボランティアポイント制も含めて、検討していきます。



みずき野地区でのボランティア活動状況

Pick up 5

移動スーパーの導入

新たなフレイル予防対策として、(株)カスミとの包括連携協定を締結し、移動スーパーの取り組みを始めます。

フレイルとは、加齢により心身が衰えた状態のことですが、運動や食事等に注意しながら生活することで、健康な状態に引き返すことができますとされています。

身近な場所に自分の足で、買い物に出かけることは、生活の中での運動にもなり、移動スーパーの導入は、高齢者のフレイル予防を生活の視点で支援するものです。



Pick up 6

介護福祉施設が充実します

地域医療介護総合確保基金事業は、市内の介護施設が増床・新築されたことに伴い、介護福祉施設の開設準備経費助成額が増額されます。

質疑意見など

Q 介護施設の補助対象内訳は。
A 既存の特別養護老人ホーム40床の増設、新規の介護付有料老人ホーム75床が対象です。



お金の使い道を審査しました

一般会計決算額

224 億 9,480 万円

特別会計決算総額

96 億 116 万円

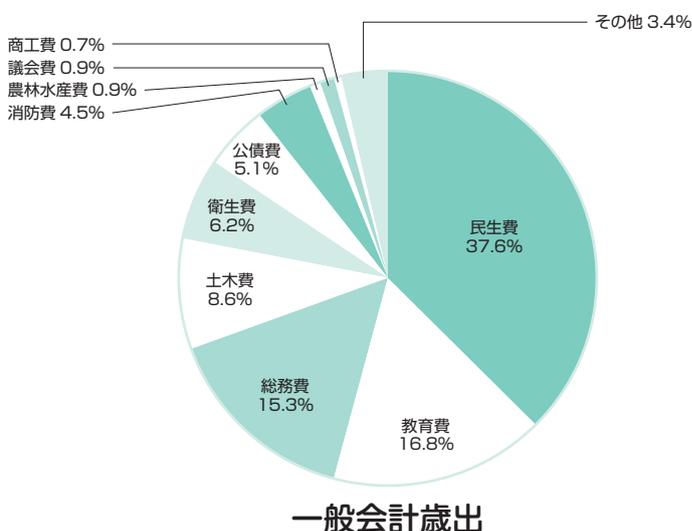
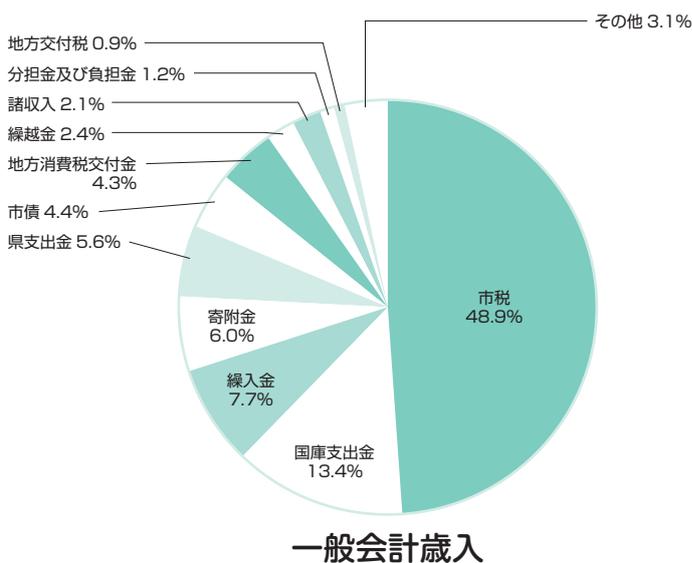
企業会計決算総額

41 億 8,743 万円

一般会計	224 億 9,480 万円
特別会計	
国民健康保険	55 億 3,840 万円
後期高齢者医療	6 億 1,122 万円
介護保険	33 億 8,925 万円
介護サービス事業	1,603 万円
農業集落排水事業	4,626 万円
企業会計	
水道事業	16 億 377 万円
公共下水道事業	25 億 8,366 万円

※金額や数値は、端数処理の関係で実際と異なる場合があります。

9月定例会議会で決算予算特別委員会を開催し、皆さんが納めた税金がどのように使われたか審査しました。審査の結果、全ての決算が全員賛成、または賛成多数により認定されました。



特別委員会を設置しました

特別委員会は、特定の問題を解決したり審査したりするために、必要に応じて市議会の議決によって設置される委員会です。

決算予算特別委員会

予算と決算を連動的にとらえ、決算審査に当たっては執行した事業の成果を検証するとともに、審査の結果を次年度の予算編成に反映させるために審査します。8月31日の本会議において設置した委員の構成は9名で、次のとおりです。



委員 長	渡辺 大士
副委員 長	神宮 栄二
委 員	砂川 誠
//	渡辺 秀一
//	長谷川信市
//	青木 公達
//	山田美枝子
//	寺田 文彦
//	山崎 裕子

総合計画検討特別委員会

守谷市の未来と長期的なまちづくりの指針となる第三次守谷市総合計画策定に当たり、調査研究をし、多様な角度から検討議論を行い、市民の視点に立った計画にするため、集中的に審議し、提言を行います。9月18日の本会議において設置した委員の構成は10名で、次のとおりです。



委員 長	寺田 文彦
副委員 長	砂川 誠
委 員	海老原博幸
//	田中 啓一
//	渡辺 大士
//	神宮 栄二
//	渡辺 秀一
//	長谷川信市
//	山田美枝子
//	高梨 恭子

ズバリ！ 市政を問う！！



※内容は、約 360 字を目安に、議員本人が要約しています。

詳しくは守谷市議会ホームページ・議会録画で！ <https://moriya.gijiroku.com/index.asp>



withコロナにおける 今後の対応

● 首藤 太亮 議員

Q with コロナの時代において、今年度における学校行事の実施方法、感染症対策は。

A 今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大予防ということで、例年どおりには実施できていない状況。規模の縮小など実施方法を見直して、可能な限り実施できるよう努めている。

感染症対策としては、消毒や検温の徹底のほか、体育祭、運動会については時間短縮や種目の精査、学年ごとの実施等工夫している。文化祭ではオンラインで歌声を届けるというような試みも考えている。

Q 来年度以降、各学校行事や部活動など、コロナ禍の中どのように実施するのか。

今回の通告事項

1. 新型コロナウイルス対策について
2. 大野地区土地活用について

A 入学式や卒業式の式典などは、大切な行事なので、中止せずに実施していきたい。来年度以降も安全・安心を第一に児童生徒、保護者の思いも考え学校行事を計画・実施したい。





安全・安心で、快適な生活を！

● 山本 広行 議員

- Q** 守谷市としてサポカー補助金を導入するのか。
- A** 現在、デマンド乗合交通の促進を図っているが、近隣市町村の調査や県への要望も含め、検討していきたい。
- Q** 市長の考察は。
- A** 高齢者運転事故は、広域的な中で対応しなければならない。県の動向も踏まえながら、独自に調査をした中で、その方向を見いだしたい。
- Q** 市が管理する市道の現状と修繕予定はどれほどあるのか。またかかる期間は。
- A** アスファルト舗装の耐用年数は10年であり、なくなっていくのが現実。期間は際限がない。
- Q** 市民の要望を開示する場所の設置は可能か。

今回の通告事項

1. サポカー補助金導入について
2. 市道また市管轄の交通網の整備について

- A** 現状は Morinfo での掲載。またご依頼いただいた方には直接窓口や電話、メールでの活用としており、事務の負担の考慮から新たに開示する場所は考えていない。



修繕が必要な道路



動物と共存できる街づくり

● 小菅 勝彦 議員

- Q** 予算増額をして、動物愛護の支援に取り組むことが重要だと思うが、予算措置についての考えを伺う。
- A** 自治体として適正な対応が求められていると思う。予算に関しては、市民で構成している補助金等審議会という第三者機関の中で内容を審査し、結論が出される。
- Q** まちづくり協議会等、市民サイドでの動きとともに、市政への参加も積極的にしていく必要があるが、それについて伺う。
- A** 市民の協力で9地区で発足をすることができた。10年、15年先に守谷市の人口減少を踏まえたときに、コンパクトシティという中で、住民

今回の通告事項

1. 動物愛護について
2. まちづくり協議会について

と行政との結びつきは、小さい単位が理想と考えている。





地方創生臨時交付金の活用について

● 山田 美枝子 議員

- Q** 国の第二次補正額のうち守谷市の交付限度額は。
- A** 限度額は約3億4,981万円。国に9月30日までに実施計画を提出し、11月頃までに対象事業を決定する予定。
- Q** 守谷市内事業者の持続化給付金申請者数は。
- A** 事業者が直接国へ申請をしている仕組みのため、市では把握していない。相談件数は、経済課72件、商工会63件あった。
- Q** 近隣市では、事業全般に自治体独自の支援金を出しているが、守谷市では。
- A** 地域緊急交通支援金の交付や間接的支援のテイクアウト応援クーポン事業を実施している。
- Q** 文科省からの補助金で生徒1人1台のPC端末



コロナ禍だからこそできる事業を

● 砂川 誠 議員

- Q** 新型コロナウイルス感染症対応の地方創生臨時交付金額はいくらか、またその査定方法は。
- A** 第一次補正、第二次補正を合わせて約4億7,930万円で、人口や財政力指数、保健所の有無等を基に算出される。
- Q** 臨時交付金の実施計画は、どのような事業で何事業を提出したのか。
- A** 第一次の実施計画では、マスク購入や除菌電解水等の感染症対策事業、個人経営者等支援のテイクアウト応援クーポン事業等の5事業。第二次では18歳以下の子育て世帯への給付金、ひとり親世帯への応援給付金や感染症経済対策として商品券事業、また、学校給食費支援、上下

今回の通告事項

1. 地方創生臨時交付金第二次補正の活用は
2. 「新しい生活様式」の施策について

が準備されるが、教師、生徒、保護者への使用方法の練達支援は。

- A** 教職員にはICT支援員による研修、保護者には紙媒体に加え、動画等を使って使用方法等を周知していきたい。



ICT支援員による研修

今回の通告事項

1. 地方創生臨時交付金について

水道料金減免補填事業等の6事業を提出。

- Q** 臨時交付金活用に関して政府主催の地域未来構想20というオープンラボへの参加意思は。
- A** 事業の中で専門家のアドバイスの必要が生じた場合は、オープンラボへの参加を検討したい。



未来構想20 オープンラボ
(内閣府 地方創生推進事務局 HP より)



きずな橋の費用負担について考え方を問う

● 海老原 博幸 議員

Q きずな橋の建設費の金額は。

A 付帯工事を含めて総額約5億円となる。うち2億円程度が国庫補助金で賄われ、残り3億円程度を守谷市、つくばみらい市、開智学園で約1億円ずつ分担している。

Q 開智学園の設立の経緯は。

A 平成22年に開智学園から守谷市及び守谷市議会に対して12年の一貫教育の相互部として設立に関する提案が提出された。その内容を議会の方で精査した結果、積極的に支援しましょうと決議書が出されている。

Q それでは誘致が決まった時点で連絡橋の建設は計画されていたのか。

今回の通告事項

1. 新守谷のきずな橋の費用負担について
2. 守谷駅東口市有地の開発状況について

A 開校と同時に開通させたいと考え、三者で協議していたがなかなかまとまらなかった。

Q 建設費用のうち2億円程度が国庫補助金だが、この補助金はきずな橋としてのものか。

A そのとおりである。



きずな橋



北園交差点通学路の安全確保について

● 田中 啓一 議員

Q 黒内小の全児童数及び学年別児童数と構成比は。

A 全児童数882人。1年生188名、2年生172人、3年生152人、4年生141人、5年生125名、6年104名で、1、2年生の割合が約41%で低学年の占める割合が多い状況。

Q 将来的な黒内小の全児童数の推移は。

A 児童数のピークとして、令和8年の頃には、現在の児童数の約1.6倍、約1,390人まで増えることが予想される。

Q 北園交差点を横断する児童数は。

A 国道294号を横断する児童数は全部で583人。全児童数の約7割が利用している状況。

Q 安全策及び効率策についての対応は。

今回の通告事項

1. 黒内小学校松並エリア通学状況及び校舎増築

A 現在4人の通学補助員を交差点に配置している。また、交差点の待機場所の混雑緩和を図るため、時差登校や信号機の時間調整等を行っている。



北園交差点



ボランティア活動／ コロナ禍のICT教育

● 青木 公達 議員

Q まちづくり協議会『内』でのボランティア活動と『外』での活動への助成金は内容・申請書等で不平等があるのでは。

A 助成金の不公平感は認識しているので早急に改善したい。

Q 協議会『内』での活動の最終責任者は誰か。

A 活動の最終責任は市にあると考えている。

Q コロナ禍での『学校教育改革プラン第2次』の現況と双方向オンライン学習の構築は。

A タブレット1人1台は、国のGIGAスクール構想が前倒され、今年度からの整備を目指している。新型コロナウイルス感染拡大の第2波に備え、オンライン学習の試験運用と教職員研修

今回の通告事項

1. 守谷市のボランティア活動について
2. コロナ禍における守谷市のICT教育について

を実施した。10月には主に家庭にある機器を利用した双方向オンライン学習ができることを目指している。1人1台のタブレットを使用し、学習は来年の10月頃に可能となる。



ボランティア活動
【ようこそ守谷へ】実行委員会 週一会議



不透明なコロナ下、 慎重な財政運営を！

● 堤 茂信 議員

Q 市債を起債できるのはどのような場合か。

A 地方財政法に規定されている公営企業に要する経費、災害復旧等事業、公用施設の建設事業など。

Q 起債のメリット、デメリットはどう考えるか。

A メリットは一時的な財政負担の軽減、将来住民との負担の平準化。デメリットは利息の負担。

Q 守谷市の財政規模に占める地方債現在高比率は、茨城県内でどのような位置にあるか。

A 平成16年度は県内ワースト2位であったが、平成30年度は78.3%と、良い方から3番目まで向上している。

Q 将来が不透明なコロナ下において将来に負担を

今回の通告事項

1. コロナ下における市の財政運営について

強い起債に対しては、今まで以上に慎重に考えなければならないと思うが市長の考えは。

A プライマリーバランスを守り、今以上の借金にならない程度に起債しながら、計画的に進めたい。



プライマリーバランスの推移



第三次守谷市総合計画について問う

● 神宮 栄二 議員

Q 松丸市長に守谷市の総合計画策定の目的と意義について伺う。

A 総合計画は各自治体が責任を負わされ、議決を経なければという中で作られてきたように記憶している。基本構想という部分的なところだけを言えば理想郷だが、基本構想の部分はそれほど変わりはないと思う。今、目指している市民協働、市民と一緒に作っていくまちづくりという概念の中で、総合計画、基本構想という部分を練り直していければと思っている。まちづくり基本条例、自治基本条例も含めて市の基本という部分を作り上げていきたい。基本条例と総合計画という中での整合性も取れてい

今回の通告事項

1. 守谷市総合計画について

くと思われ、地域と行政、住民と行政という形の関係性も、住民と共に作り上げていけると思う。そういう気持ちで今回は臨ませていただきたい。



不育症治療について

● 渡辺 秀一 議員

Q 不育症治療とはどのような場合に行うのか。

A 複数回の流産等でお子様を持たない場合や1人目を正常に分娩しても2人目、3人目を続けて流産した際に検査をし、不育の治療を行う場合がある。

Q 不育症治療の助成について、県内市町村の助成状況と、今後、守谷市では不育症治療の助成をどのように考えているのか伺う。

A 現在、国や茨城県の不育症治療の助成はない状況である。市町村単独で助成を行っているところもあるが、守谷市では、現在、不育症治療の助成は実施していないが今後検討をしたいと考えている。

今回の通告事項

1. 不妊・不育症治療の助成について
2. 人事評価制度について

意見 県内でもすでに18市町村が助成を開始している状況なので早期の助成開始を願いたい。





みずき野地内商業施設跡地活用の実現を

● 山崎 裕子 議員

Q みずき野商業施設跡地活用の早期実現を望む。アワーズのように、企業が建物を建て市が建物を定期で借り、テナントに貸付賃料をいただく方でスーパーを検討できないか。

A 借りてスーパーをやるといふ事業者を紹介して貰えればすぐ飛んでいく。協力をお願いしたい。

Q 市のPCクラウド化の進捗状況と、サーバー管理等に係る経費について伺う。

A 8割近くクラウド化が進んでいる。経費については、機器賃借料5,237万円、保守点検委託料1,259万円、電算処理委託料1億5,000万円等約2億2,000万円程度。

Q 経費削減の見込みは。



大野地区土地利用について問う

● 長谷川 信市 議員

Q 土地利用に関する説明会も行われ、進捗している状況の中で、地権者の方にアンケートを取った結果、回答率が92%。8割以上が賛成、大まか賛成であるということ踏まえ、市長はどのように捉えたのか。

A アンケートを取らせていただいた結果については、高齢化が進んでおり、農業の継続が難しいという状況。また行政的に考えれば、将来の財源確保の一つとして、残り少ない広大な土地であることから是非とも活用を図っていきたい。アンケート結果からすれば、全体的にもう少し広げて、今回は第1期という位置付けになるかは別ですが、将来にわたって考えていきたい。

今回の通告事項

1. みずき野商業施設跡地活用の早期実現を
2. 市役所PCのクラウド化で経費削減を

A 複数自治体と同じシステム、サーバーを共有すると大分経費削減を見込める。

意見 10年以内に業務効率化、コスト削減で、高齢者施設の充実や市民サービスの充実を。



今回の通告事項

1. 大野地区土地利用について

Q スマートインターの進捗状況は。

A 協議が進めば、令和5年から令和8年にかけて整備をし、その後供用開始になるよう対応している。



大野圃場から見たサービスエリア



選挙公報について問う

● 高梨 隆 議員

- Q 市議会議員選挙の投票率が50%を割ったがどのように考えるか。
- A 地域の代表者を選ぶという選挙で、新たな転入者や若い方が関心を持ちにくいことが要因の一つ。近隣市も低下の傾向にある。
- Q 選挙管理委員会は選挙公報紙を発行しているがその目的は。
- A 選挙公報紙により有権者に候補者情報を掲載、投票の判断材料等の一つとなることを期待している。
- Q 現在の選挙公報の配布方法と実績は。
- A 2万7千部を作成、そのうち1万6千部を新聞折り込み、1万1千部を公共施設に配置した。



包括連携協定を契機にICT化促進を

● 渡辺 大士 議員

- Q 包括連携協定を結んだ経緯は。
- A 市民生活総合支援アプリ「もりんふぉ」の基幹システムの提供を受けているところから話が進み協定締結に至った。
- Q 協力の内容の中で特に力を入れたい部分や実現したいビジョンはあるか。
- A 目指しているのは市民に寄り添うことができるライフステージに合わせた行政サービスを行うためのプラットフォームづくりと考えている。
- Q スピード感をもって進めるためには庁内の情報を整理し、ビジョンの実現までのロードマップを作る必要がある。そのための部署が必要だと思うがどうか。

今回の通告事項

1. 選挙公報について

- Q 全戸分の部数を印刷しても全戸に届かない。新聞購読者も減り配布方法の改善はできないか。
- A 選挙公報の掲載、印刷、配布を告示日から1週間で行うのは現状では難しい。ポスティングなど他の方法を再度検討する。



今回の通告事項

1. (株)セールスフォース・ドットコムとの包括連携協定について

- A 現在、行政の縦割り、行政の弊害をなくせる部分はかなりあるといった発想から、例えばスマートデジタル推進課の設置を検討している。



議会報告会・意見交換会を開催しました！

守谷市議会では、市民の方に議会への理解及び関心を深めていただくため、平成 25 年度から議会報告会を開催しています。

今年度も令和 2 年 10 月 4 日に市役所大会議室において、議会報告会・意見交換会を開催しました。

第 1 部 議会報告会

令和元年度決算審査の報告や、各常任委員会がそれぞれの活動報告を行いました。



第 2 部 意見交換会

常任委員会ごとに分かれて行った意見交換会では、空家対策や市内循環バスの乗り継ぎ、コロナ禍における避難所についてなど、さまざまなお質問やご意見をいただきました。



総務教育常任委員会



都市経済常任委員会



保健福祉常任委員会

ご参加いただき、ありがとうございました

議会レポート

Assembly report



【福島県矢吹町議会視察来庁】



9月30日に、福島県矢吹町議会 議会運営委員会が、「議会機能強化改革」や「ICTへの取り組み」について、視察に訪れました。

守谷市議会の予算決算特別委員会の概要や議会事業評価の経緯等を研修されました。

【出前懇談会を開催しました】



10月21日に、市民の皆さんとの出前懇談会を実施し、正副議長及び総務教育常任正副委員長、都市経済常任委員長が出席し、学校生活での常時マスク着用について、様々な意見交換が行われました。

「守谷市議会出前懇談会」

守谷市議会出前懇談会とは、議員が市民の皆さんの所へ直接お伺いし、自由に意見や情報を交換する場です。

5名以上の市民の方であれば、どなたでもお申し込みできます。町内会・自治会、子ども会、PTA やスポーツ・趣味のサークルなど、各種団体の皆さまからのお申し込みもお待ちしております。

テーマや内容は自由です。ぜひ、お気軽にお申し込みください。



対 象	5名以上の市民の方なら、どなたでもお申し込みできます。
開催日時・場所	お申込者のご希望に合わせます。 ※場所は申込者にご用意いただき、議員が伺います。
申込方法	申込書（申込先または市ホームページに用意）に必要事項をご記入の上、参加者名簿を添えて、下記までお申し込みください。
申込・問合せ先	守谷市議会事務局 ☎ 45-1111 FAX 45-6528 メール gikai@city.moriya.ibaraki.jp

部活動インタビュー



けやき台中学校男子ハンドボール部
目標は県大会ベスト8!

けやき台中学校男子ハンドボール部は、1年生10人・2年生10人で活動しています。新型コロナウイルス感染症の影響で新チームの始動が遅れましたが、顧問の寺田先生指導の下、ハンドボールを通じて人間道徳や礼儀礼節を養うことを心がけ、チーム目標に向かって一丸となり、日々練習に励んでいます。

入部の動機は、「迫力があり、中学で初めて見たスポーツだったので興味があった」と話してくれた子も。また、部員のほとんどの将来の夢は「人のために役立つ人間になりたい」とのこと。市新人大会では、優勝することができました。県南新人、県新人でも『けやき台中』らしいハンドボールができるよう、日々の練習に取り組んでいます。

令和2年12月定例会議会 会期日程(予定)

※日程は変更になる場合があります。詳しくは、守谷市議会事務局までお問い合わせください。

日	月	火	水	木	金	土
11/29	11/30	12/1	2	3	4 請願陳情締切	5
6	7 議会運営委員会	8	9	10	11	12
13	14 開会 所信表明 議案上程・質疑 10:00～	15 総務教育常任委員会 10:00～	16 都市経済常任委員会 10:00～ 保健福祉常任委員会 13:30～	17 議事整理日	18 一般質問 10:00～	19 休会
20	21 休会	22 一般質問 10:00～	23 一般質問 10:00～	24 議事整理日	25 閉会 討論・採決 10:00～	26

◆議会の傍聴

本会議と委員会は、受付票に住所・氏名等をご記入いただくだけで、どなたでも傍聴することができます。

【本会議】

市役所議会棟3階の傍聴席入口前に受付票がありますので、各自記入して入場してください。出入りは自由です。定員は53名で先着順です。

【委員会】

開会時間の10分前までに、市役所議会棟2階の議会事務局で受付をしてください。定員は5名で先着順です。

(時間を過ぎると会場での傍聴ができない場合があります。)

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため議会傍聴について、入場制限を行う場合がありますので、ご協力をお願いいたします。

◆請願・陳情の提出

請願・陳情の提出締切日は12月4日(金)です。12月定例会議会での審議を希望される場合は、締切日までに議会事務局へご提出ください。なお、誤字等による不備がある場合には訂正をお願いすることがありますので、日程に余裕を持って提出してください。

 <https://www.city.moriya.ibaraki.jp>